第4学年・総合学習『あなたにプレゼント』『命のつながり』

1)日時・・・・・・・ 平成 年 月 日() 校時

3) 単元名・・・・・・・『見つめてみよう 10才のぼく・わたし』

4)単元目標 ・・・・ ○自分自身の成長を見つめ、様々なひとに支えられ、共に生きていることに気づく ○周りの人との関わりの中から、互いの違いやよさやかけがえのなさに気づく

5)児童の実態・・・ 省略

6) 単元について・・・・

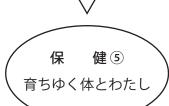
「自分探し」に関わる「国語」や「保健」の単元とリンクしながら〈今の自分〉〈過去の自分〉〈未来の自分〉を探求していく。自分自身を十分にふり返る事によって「自他共に大切にする心」を育てていきたいと考える。

思春期を迎える前に「自分の存在を確認」することはとても大切で、親との出会い、出自の確認、幼児期の確認を通して、親への愛情を確認し、親への感謝の表明へとつながっていく。これらの確認をうまく行えないと思春期に不安定になりやすい。

4年生という時期に自分の成長をふり返り、互いの違いやよさに気づき、自分を客観的に見つめる力を育てる ことは、これからの生活において友だちや自分のまわりの人々と上手に関わる方法を身に付けていくと考える。

国 語 ③
1 0 才を祝おう

総 合 ③
見つめてみよう
10 才のぼく・わたし



この国語の単元では「スピーチ」を主眼においた。そのスピーチ原稿を考える前に、自分の10年間の成長を家族から十分に時間を取って聞き取りたい。ただ単に成長を追うのではなく、「人との関わり」をキーワードにしていきたい。

自分自身の10年間の成長をふり返ることによって、自分は様々な人、特に家族に支えられ、その人達と共に生きていること、多くの愛情を受けて育ってきていることに気づくであろう。

また、スピーチを通して友だちも自分自身と同じように成長している ことに気づくであろうと考える。

スピーチの発表の際に「家族への思い」もまとめ、人との関わりをより意識して次の「友だちとの関わり」へつなげていきたい。

仲間内だけではなくいろいろな友だちと関わり合いを深める体験を し、心と体を開放していく。

また、友だちから自分自身がどのように見られているかを知ることは新たな自己認識につながっていくと共に、自己成長のきっかけにしていきたいと考える。また、友だちの違いやよさに目を向けることができると考える。

そこから「未来の自分」を考えさせていきたい。また、学習発表会という場を通して自分自身の考えを多くの人々に明確に伝えることにより、今の自分、これからの自分について決意表明をすることは、高学年へのはじめの一歩につながると考える。

心の成長を十分に見つめたあとに、心と同時に体も大人にむかって成長 していることを学習していく。この学習を通して心身共にバランスのと れた成長をめざしたい。

7) 指導計画(23時間扱い)

<国語科「十才を祝おう」 指導計画 > 13 時間扱い

・「十才を祝おう」とはどういうことなのかを考え、学習課題をつかむ。 1 (「わたしのれきし」(聞き取りシート)の記入についての説明) 2 ・「わたしのれきし」を使って、家族から聞いてきたことを発表する。 友だちの聞き取 りをもとに、さらに聞き取ってくることはないか考える。 3 ・「わたしのれきし」を使って、スピーチの柱を決め、スピーチメモを作る。② 4 5 スピーチメモをもとに、スピーチ原稿を書く。スピーチの練習をする。③ 7 8 発表会の準備をする。② 10 11 ・発表会をする。(1,2組合同)② 12 ・友だちの発表を聞いて、感想を話し合う。 13



コミュニケーションスキル⑥ 1 ・エンカウンター的な活動② 2 ・グループワーク② 4 5 ・GWT「あなたにプレゼント」② 6 (本時) 7 これからの自分探し② 8 9 クラスでの決意表明をする。② 10 11 みんなに伝えよう (学習発表会へ向けて) 伝える内容・方法を考える。 ・役割分担をし、練習する。 21 学習発表会 ② 22

学習のふり返り

23

- ・友だちを感じながら、協力し合って行える内容にする。1学期に行った体験の積み上げに合わせて、各クラスの内容を考える。(詳しい内容は別紙参照)
- 友だちに目を向け、メッセージを贈る。
- ・メッセージを受け取った後の感想交流を中心に、自分や友だちを見つめ直す。
- ・スピーチ原稿・10年間の聞き取り、友だちからのメッセージをもとに、「これからの自分像」をまとめる。
- ・これからの自分像を伝え合う。
- ・ここまで学習してきたものを、より多くの人 に伝えるための「伝え方」「内容」を話し合う。
- ・より分りやすく自分たちの思いを伝えるための方法を考え、互いに見合いながら動きを 修正していく。





<保健体育「育ちゆく体と私」指導計画 > 5 時間扱い

1	いのちのつながり	・今まで学習してきた私の歴史をふり返り、たくさんの人との関わりの中で、自分が育ってきたことを知る。
		自分の命も、たくさんの人の出会いがあって 自分が生まれたことを知り、命の大切さを考 える。
2	今の自分…体の発育	・今、自分のライフステージはどこか知り、これからの身長・体重の変化を予想する。
3	これからの自分の変化 ① 外形的変化	・思春期の体つきの変化と男女の特徴について考える。
4	これからの自分の変化② 内的な変化	・思春期の体の変化を知り、より良いこれから の生活の仕方を考える。
5	心の変化	・異性への気持ちの変化から、自分の心の成長 を考える。

8) 本時の学習(6/23 時間)

①本時のねらい…自分が友だちからどう思われているかを知り、自分のよさに気がつく。

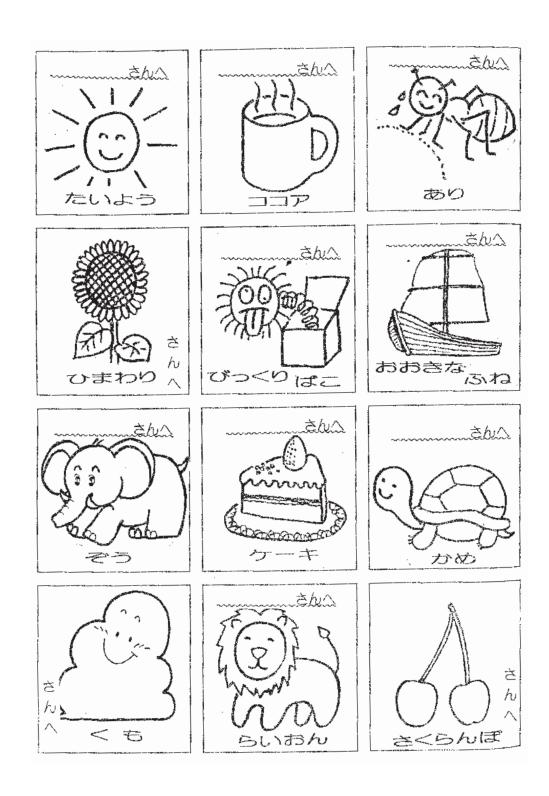
②前時の展開

学習活動と予想される児童の反応	教師の支援 (*) と評価 (☆)
① 本時の活動内容を知る	「今日はこれからクラスの友だちにプレゼント を贈りましょう。」
② 進め方を知る	*プリント配布
③ プレゼントを書く	「この中からだれに何をプレゼントするか決めます。どうしてその人にそのプレゼントなのか理由も裏にメッセージとして書いてもらいます。」 *時間の限り書いてよいことを伝える。 *ワークシートにあるもののイメージがわくヒントコーナーを用意しておき、必要に応じて見にくるように伝える。 *なかなか書き始められない子へは仲良しの友だちを思い浮かべて、良いところをメッセージにしていくよう声をかける。

③本時の展開

学習活動と予想される児童の反応 教師の支援(*)と評価(☆) 「では前の時間に書いたプレゼントをその人 ④ 友だちの座席にプレゼントを届ける の机の上に届けましょう。」 「届いたプレゼントを読んで、感想をふり返り ④ 届いたプレゼントを読んで、感想をふ シートに書きましょう。」 り返りシートに書く C「たくさん届いてうれしかった。」 *誰からどんなメッセージが書いてあったの C「『やさしいから』って書いてあって、う か気にしながら読んでいくように伝える。 れしかった。自分はやさしいのかなって *うれしかった箇所にラインを引くようにし 思った。」 ていく。 *枚数ではなく、意外な人からもらったプレ C「ライオンが届いてびっくりした。『力 ゼントについても注目していくよう呼びか 強いから』って言われ意外だった。結構 ける。 うれしい。」 *贈り手に、受け取った人の感想を聞いて、ど ⑤ 感想を発表し、全体でシェアリングを う感じたか発表してもらう。 する ☆友だちからどう思われているかを知り、自 分のよさに気がつくことができたか。 C「自分は感じていなかったことを友だ ちは思っていてくれてるんだな。」 「今日は友だちの良いところをたくさん探す C「自分の意外なよさが知れてよかった。 ことができましたね。また、自分でも気がつ これからもその部分を大切にしていき かない良いところに気がつけてよかったで たい。」

すね。|



エンカウンター的な活動

	活 動 名	活 動 内 容	ねらい
1	・ならびかえ ・仲間集め ・マジックハンド ・ロボットコント ロール	・名字の順・名前順・誕生日順 ・好きな季節・好きなスポーツ ・2人組で相手の手のひらの動きに合わせて動く。 ・背中を触る合図に従って目をつぶった友だちを誘 導する。	リラックス コミュニケー ション
2	ビックカメラ じゃんけんサインをもらえシャッターチャンス	 ・合図のジェスチャーを決め、リーダーと一緒にならないように出す。 ・じゃんけんに勝ったら相手からサインをもらう。第二弾はそのサインを消していく。 ・お題に合わせてグループで1枚の立体写真を作る。(3枚でもできる) 	リラックス コミュニケー ション 協力
3	・アップダウン ・隠された文字を 見つけろ	・輪になりつかむ指と抜く指を用意し、合図に合わせて動かす。・グループで協力して隠された文字を探し、文章を見つけ出す。	コミュニケー ション 協力
4	・100円ショップ に行こうよ・進化ゲーム・連想伝言ゲーム	・「猛獣狩りに行こうよ」の変形バージョン・じゃんけんに勝つと次の生き物に変化していく。人間になったら上がり。・お題を聞いて連想したことを相手に伝えていく。最後の人はお題が何か当てる。	リラックス コミュニケー ション
5	・輪になって ハッ! ・仲間集め(握手) ・手つなぎバス ケット ・○○な××	 ・輪になって、リーダーになった2,3人が、アイコンタクトで次の相手にタッチし交代する。タッチするときにかけ声をかける。 ・1,2,3の中で好きな数字を考え、握手で自分の数を相手に伝える。同じ数字の人が見つかったら座る。 ・「何でもバスケット」の変形版。お題に該当する人、相手がいなくなった人は新しい相手を探す。 ・例えば「やる気のない」「お巡りさん」など性格と職業を表すカードをひき、お題に合わせた短い話を作り演じる。 	コミュニケー ション 協力
6 7	・手のひらの上で・表情伝言・「見えた見えた」 簡単な劇のアレ ンジ	 ・リーダーの手のひらに乗っているつもりで、手のひらの動きに合わせて動く。 ・前の人の表情と動きをしっかり見て、次の人に伝える。 ・簡単な台本を使って、せりふの一部をグループで考えて、劇化する。 	リラックス コミュニケー ション 協力

1)日 時・・・・・・・ 平成 年 月 日() 校時

3) 単元名・・・・・・『命のつながり』

4)単元目標 ・・・・ 命を受け継いでいる自分の体について理解し、自分のこれから出来ることについて考えようとする。

5)活動の実際・・・・

(1) 事前の活動

生まれたときや生まれるまでの様子を聞く。(家庭で)

(2) 本時の活動

展開

	活 動 内 容	評価(☆)と支援(□)	資 料
導入	①生まれたときの様子を発表し合う。・大切に育てられたんだな。・心配をしていたんだな。・知らなかったなあ。	□自分と同じだったり、違ったり していることに気づく。	・家族の人からの 聞き取り・学習発表会のビ デオ
展	②生命のつながりについて考える。 ・自分がいるということは、命がつながってきたということなんだ。 ・こんなに先祖がいたんだ。	☆受け継いだ命で自分が存在していることを考えようとしている。(関心・意欲・態度) □家の人や友だちと協力したり、お互いの気持を考えたりする	・系図・『葉っぱのフレディ』の絵本・『相田みつを』の
開	③学習したことをもとに、これから 自分の心や体にどう対していく か考える。	よう助言する。 ☆自分が今できることは何か、考 えようとしている。 (思考・判断)	詩のコピー
終末	④自分が今できることを書く。	□プライバシーを考え、一人一人 に助言する。	・ワークシート

6) 事後の活動・・・・・

日々の活動の中で、自分の心と体を大切にすると共に、相手の気持を考えること、人として接することの大切さを話し合う。